

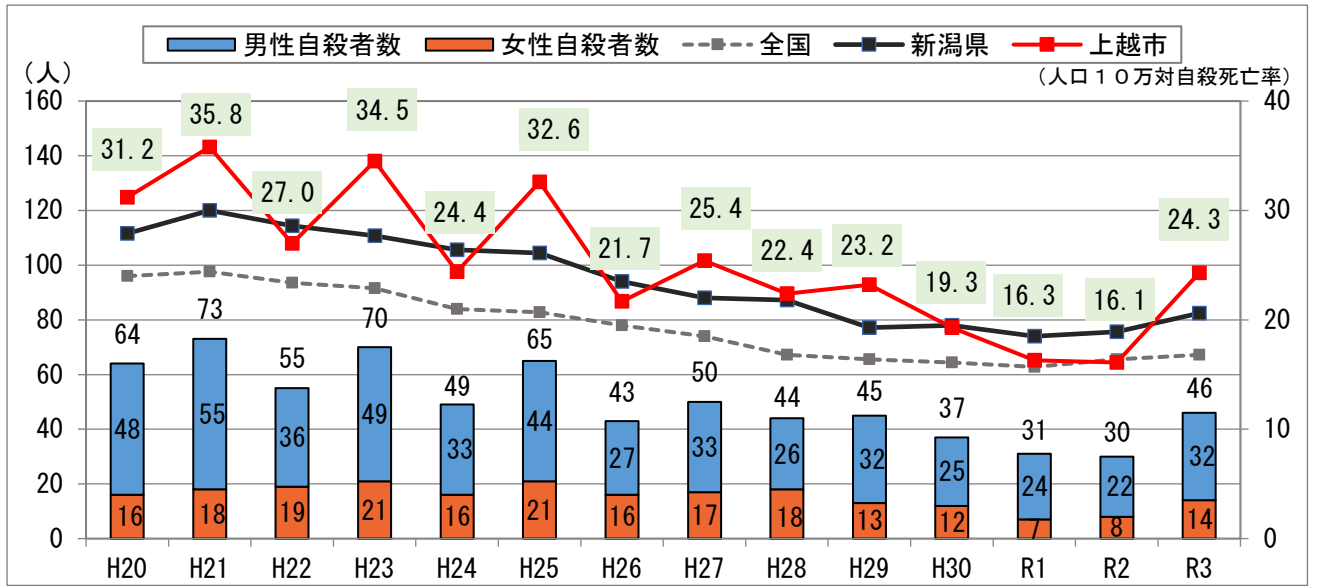
令和4年度 上越市自殺予防対策連携会議 委員名簿  
(任期:令和3年8月19日～令和5年3月31日)

(敬称略・順不同)

	選出区分	所属	氏名	備考	
1	学識経験者	上越教育大学 大学院	五十嵐 透子	新任(改選)	
2	法曹関係者	新潟県司法書士会 宮崎司法書士事務所	宮崎 貴博		
3	保健医療 福祉団体	川室記念病院、高田西城病院	川室 優		
4		上越医師会 清華ファミリークリニック塚田医院	渡辺 裕美		
5		高田西城病院 地域医療福祉部	壘 真穂		
6		新潟県立中央病院 患者サポートセンター	小宮山 陽子		
7		上越地域若者サポートステーション	浅野 健志		
8		上越地域居宅介護支援事業推進協議会 エフビー居宅介護支援事業所 上越	宮尾 達江	新任(改選)	
9		上越市民生委員児童委員協議会連合会	松本 新一		
10		柿崎地域包括支援センター	原山 晃		
11		警察消防 関係者	上越警察署 生活安全課	山本 克志	
12			上越地域消防局 消防防災課 救急指導管理係	山田 直人	新任(異動)
13	公募市民	公募市民	田中 美恵子		
14	関係行政 機関	上越公共職業安定所	田中 勝		
15		新潟県精神保健福祉センター	清野 美佐緒	新任(異動)	
16		上越地域振興局 企画振興部 労政担当	松 縄 麗		
17		上越地域振興局 健康福祉環境部 地域保健課	佐藤 まゆみ	新任(異動)	
18		上越地域振興局 健康福祉環境部 地域保健課	佐藤 悠	新任(異動)	
19		上越地域いのちとこころの支援センター	澁谷 恵子		
20		上越児童・障害者相談センター 相談判定課	高原 稔		
21		上越地域産業保健センター	丸山 富一郎		
22	その他	上越勤労者福祉サービスセンター	柴 好子		
23		日立Astemo株式会社上越工場	丸山 尚子		
24	関係職員	市民相談センター・消費生活センター	木 嶋 澄	新任(異動)	
25		収納課	木 邨 慎一	新任(異動)	
26		共生まちづくり課 男女共同参画推進センター	菊間 博子	新任(異動)	
27		福祉課	内田 慎一		
28		高齢者支援課	星野 悟史	新任(異動)	
29		国保年金課	藤巻 祐介	新任(異動)	
30		産業政策課	雫石 政利		
31		学校教育課	牧井 創	新任(異動)	
32		青少年健全育成センター	曾我 茂樹		

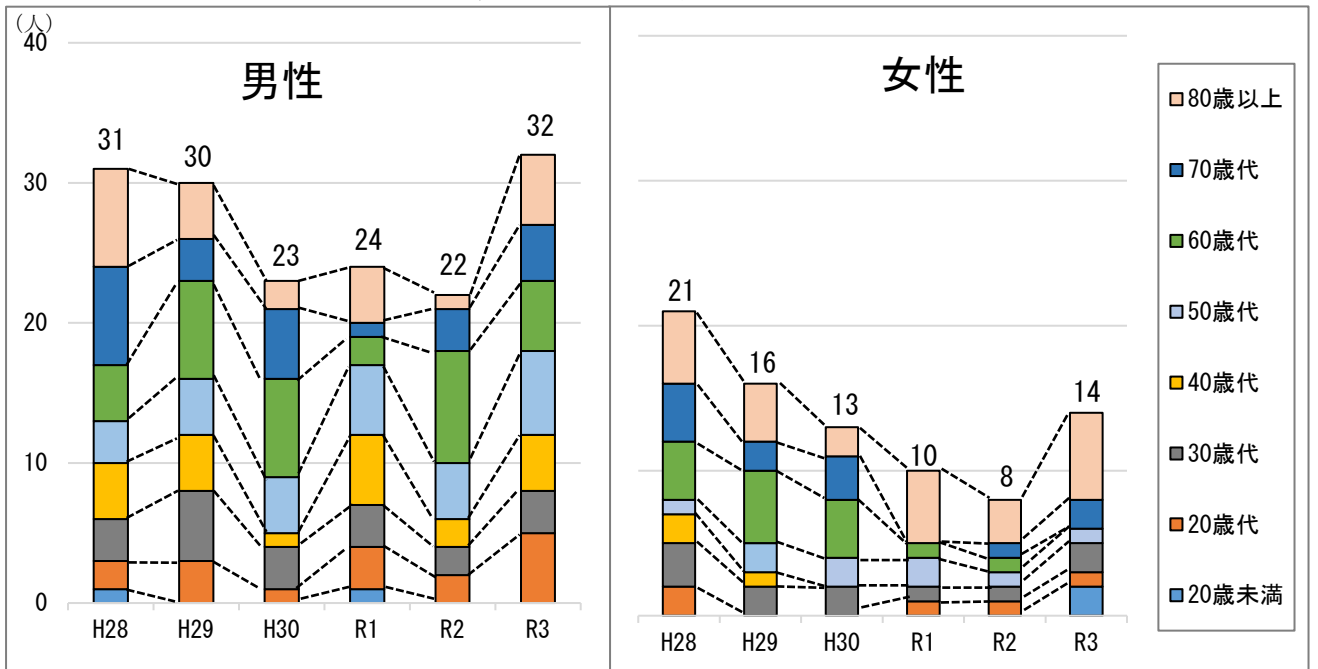
# 上越市内の自殺者数の現状

## 1 上越市の自殺死亡率、自殺者数の推移



資料：H20 から R2 は人口動態統計（厚生労働省）、R3 は地域における自殺の基礎資料（厚生労働省）

## 2 平成 28 年～令和 3 年の年代・男女別自殺者数



資料：地域における自殺の基礎資料（厚生労働省）

## 3 令和 2 年、令和 3 年の自殺者の状況

### (1) 同居人の有無

同居人	令和 2 年			令和 3 年		
	総数	男	女	総数	男	女
有	16	10	6	36	22	14
無	14	12	2	10	10	0
計	30	22	8	46	32	14

資料：地域における自殺の基礎資料（厚生労働省）

## (2) 職業別

職業	令和 2 年			令和 3 年		
	総数	男	女	総数	男	女
自営業・家族従業者	2	2	0	1	1	0
被雇用・勤め人	9	7	2	15	13	2
無職	19	13	6	30	18	12
学生・生徒等	0	0	0	2	0	2
無職者	19	13	6	28	18	10
主婦	2	0	2	3	0	3
失業者	1	1	0	0	0	0
年金・雇用保険等生活者	12	9	3	16	9	7
その他の無職者	4	3	1	9	9	0
不詳	0	0	0	0	0	0
計	30	22	8	46	32	14

資料：地域における自殺の基礎資料（厚生労働省）

## (3) 原因・動機別（複数回答）

原因・動機	令和 2 年			令和 3 年		
	総数	男	女	総数	男	女
家庭問題	4	2	2	7	5	2
健康問題	9	8	1	10	6	4
経済・生活問題	3	3	0	3	2	1
勤務問題	1	1	0	4	4	0
男女問題	0	0	0	1	1	0
学校問題	0	0	0	1	0	1
その他	2	1	1	4	4	0
不詳	16	11	5	24	17	7
計	35	26	9	54	39	15

資料：地域における自殺の基礎資料（厚生労働省）

## 4 令和 4 年の自殺者数の状況

期間	自殺者数		
	総数	男	女
令和 4 年 1 月～5 月 (令和 3 年 1 月～5 月)	20 人 (17 人)	15 人 (8 人)	5 人 (9 人)

資料：地域における自殺の基礎資料（厚生労働省）

## ■上越市の自殺の現状（まとめ）

- ・市内自殺者数は、H25 年以降令和 2 年までは減少傾向にあったが、令和 3 年に入り増加した。
- ・令和 3 年は、男女とも 30 代までの若年層と、70 代以上の高齢者の自殺者数が増加した。
- ・令和 4 年は、50 代男性の自殺者が多くなっている。

# 上越市の取組 ～令和 4 年度 自殺予防対策事業について～



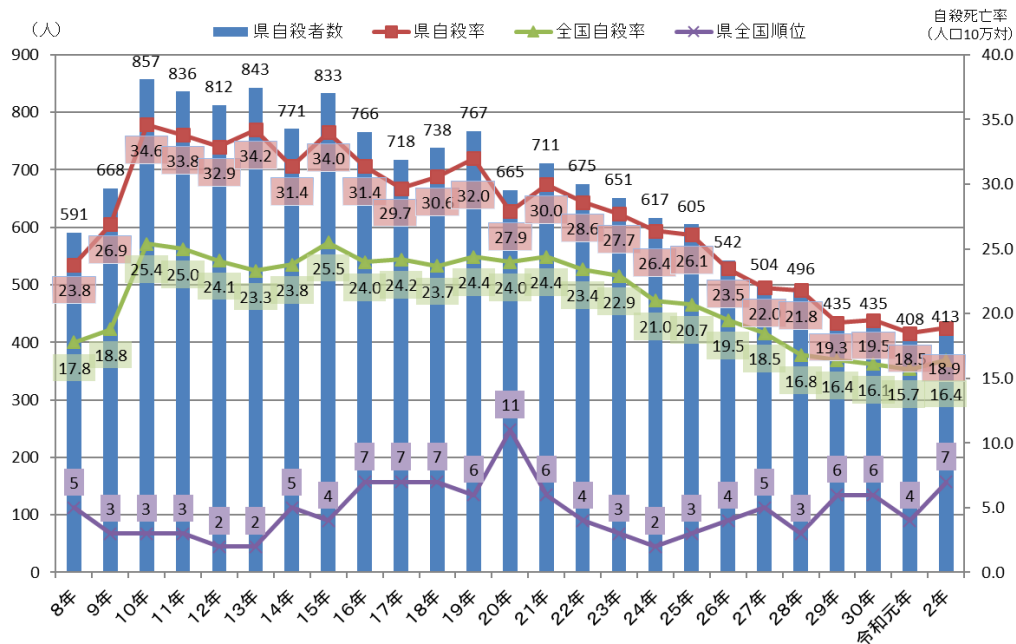
	基本方針	事業	対象	実施時期	実施内容
上越市・保健所	ハイリスク者支援	未遂・既遂事例検討会	行政職員、福祉従事者、医療従事者等	随時	情報整理、リスク要因の検討
	人材養成事業	多職種連携の推進	地域の中で住民と接する職種(福祉従事者、医療従事者、弁護士、行政職員など)	11月	債務に関する多職種研修会(共催)
	普及啓発	自殺対策推進月間・強化月間及び自殺多発月の啓発	市民	9月	ポスター、相談先リーフレットの設置型配布。メディア(タイムス、有線)での啓発。
	若年世代支援	高校への出前講座等	若年世代	随時	生徒向け SOSの出し方
					教職員向けゲートキーパー講座
	職域を対象とした人材養成・普及	産業看護職・人事労務担当者メンタルヘルス研修会	産業看護師、人事労務担当者	10月	働き盛りのメンタルヘルス アルコール依存症についての研修会(共催)
	高齢者対策	高齢者施設職員向け自殺予防研修会	高齢者、高齢者支援従事者	R5年3月予定	高齢者の自殺予防・高齢者のうつについての研修会(共催)
保健所	ハイリスク者支援	いのちとこころの支援センター事業(業務連絡会)	関係機関	偶数月実施 6、10、2月は拡大版	拡大版では医療機関との情報共有も行う。
		地域包括支援センターとの事例検討・講話	高齢者	随時	うつ自殺ハイリスク者事例検討会(10月予定)
		地域包括支援センター職員対象の出前講座	包括職員	9月13日実施	地域包括支援センター職員対象の、自殺対策に関する出前講座
		自殺未遂者家族の集い	ハイリスク者家族	奇数月実施	
		関係機関との事例検討会	行政・福祉支援者等	随時	
	人材養成事業	関係団体ゲートキーパー研修	地域の中で住民と接する職種(民生委員、医療従事者など)や住民	随時	ゲートキーパー出前講座(上越市と協同のもの以外)
	若年世代支援	高校生向けパンフレット「BON VOYAGE」作成配布	若年世代	年1回 R5年2～3月配布予定	高校生向けパンフレット「BON VOYAGE」作成配布予定。高校、若者支援機関に配布予定
		養護教諭との意見交換会			10月以降予定 養護教諭との情報・意見交換
	職域を対象とした人材養成・普及	職域(企業・事業所等)にむけた出前講座	働き盛り	随時	メンタルヘルス講座
		商工会と共同した情報啓発			9月 研修会周知、メールマガジン配信

## 新潟県の自殺の現状と取組

新潟県精神保健福祉センター

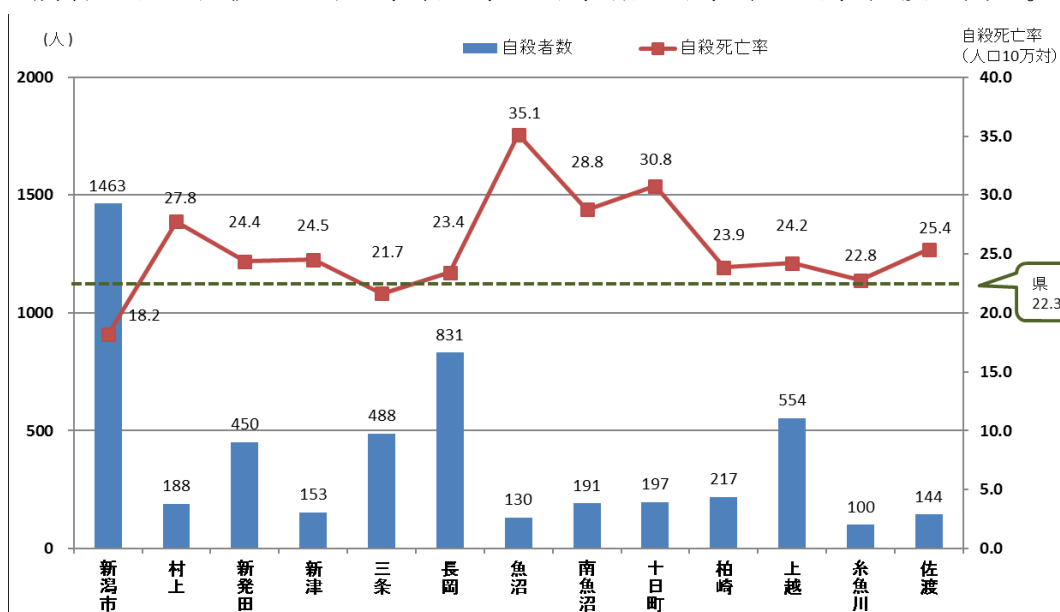
## 1 自殺者数、自殺死亡率の推移

- 令和2年の本県の自殺者数（確定値）は413人で、前年より5人増加した。
- 自殺死亡率は18.9で、前年より0.4ポイント増加し、全国順位もワースト上位で推移している。



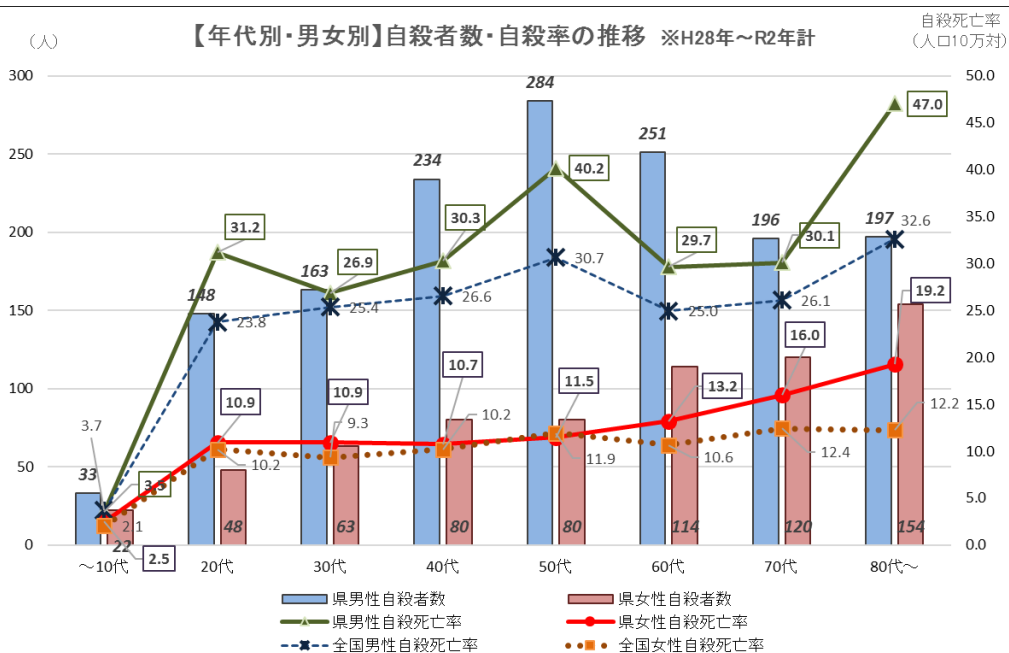
## 2 保健所管内別自殺者数・自殺死亡率の状況（H23年～R2年計）

- 保健所管内別の自殺死亡率は、村上、魚沼、南魚沼、十日町、佐渡で高い。



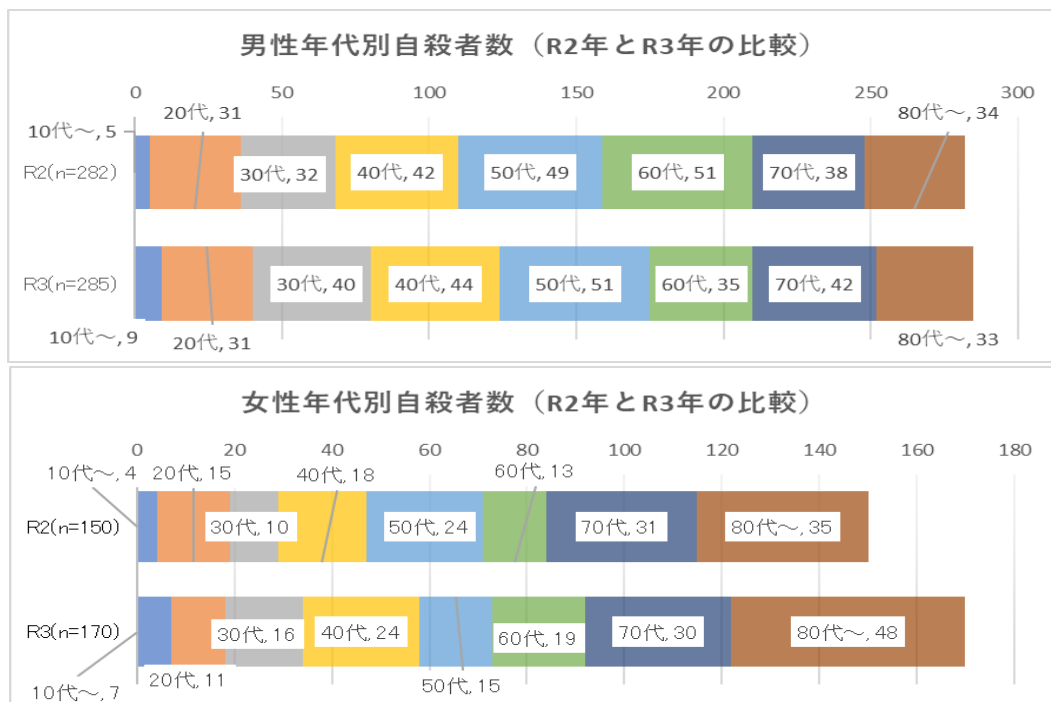
### 3 性別・年齢階級別自殺者数・自殺死亡率（H28年～R2年計）

- ・自殺死亡率は、全国平均に比べて高い状況が続いている。
- ・男性の自殺死亡率は、20歳代以上で全国を上回っている。
- ・女性の自殺死亡率は、50歳代は全国より低いですが、その他は全国を上回っている。

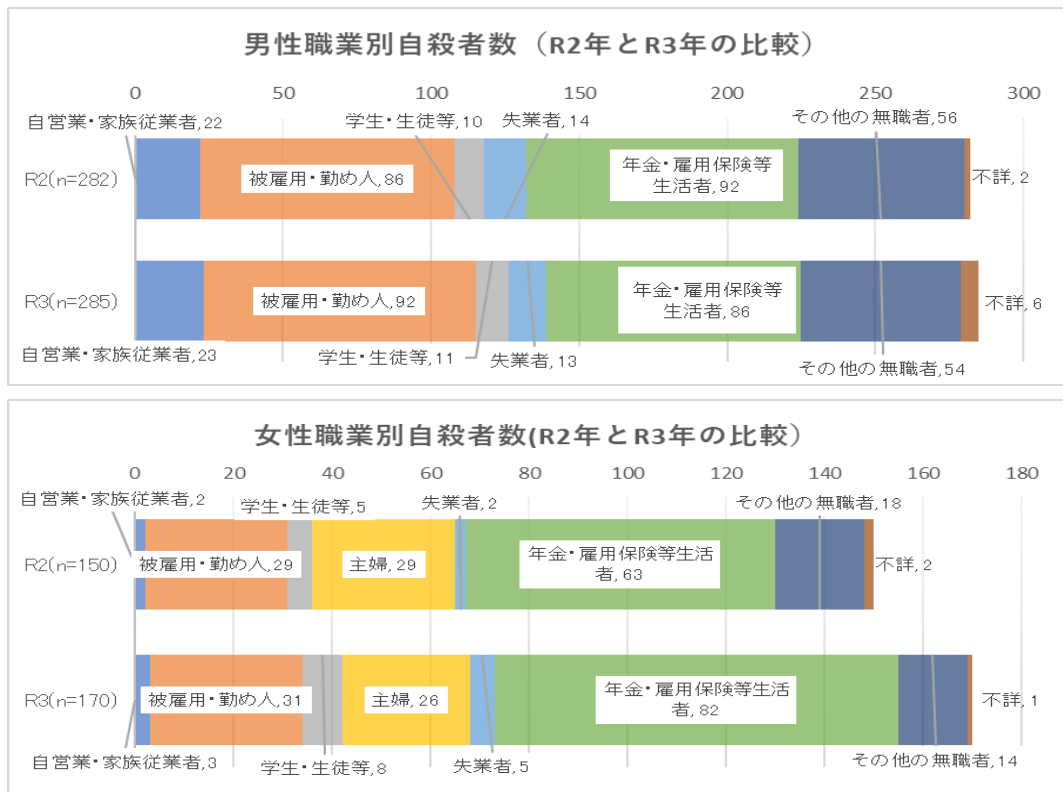


### 4 令和3年の新潟県の自殺者数の状況

#### (1) 性別・年代別自殺者数（R2年とR3年の比較）



## (2) 職業別自殺者数 (R2年とR3年の比較)



出典:厚生労働省ホームページ「地域における自殺の基礎資料」(自殺日・居住地)

## 5 新潟県の自殺の特徴

### <男性>

働き盛り世代 (20歳代~50歳代)  
高齢者 (60歳代以上)

### <女性>

高齢者 (60歳代以上)

### <コロナ禍の動向>

- ・自殺者数は減少していたが、令和2年より増加傾向にある。
- ・依然として、男性の自殺者が多いが、女性の自殺者が増加している。

## 6 新潟県の自殺対策の取組

### (1) 新潟県自殺対策計画 (平成29年3月策定)

#### 【目標】

令和2年までにH27年自殺者数 (504人) の20%減  
令和6年までにさらに20%減

#### ○自殺の多い世代や自殺ハイリスク者に関する課題とその対応

課題1: 中高年男性自殺者数及び高齢者の自殺死亡率が非常に高い

➡ 働き盛り世代への対策、高齢者対策の推進



課題 2：自殺未遂者は自殺ハイリスクである

➡ 自殺未遂者支援の充実

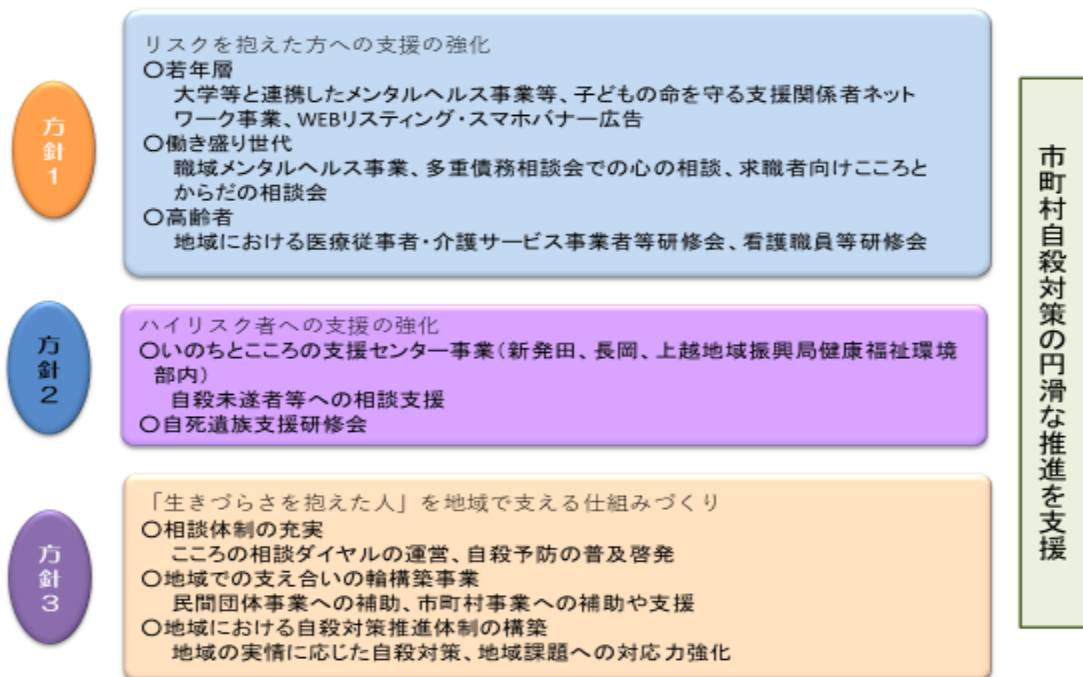
課題 3：若年者の自殺は社会的な影響が著しく大きい

➡ 若年層対策の推進

○生きづらさを抱えた方々に対する課題とその対応

○自殺予防のための体制づくりや人材育成

## (2) 令和4年度の新潟県自殺対策



2

### ○普及啓発

- ・YouTube 広告、リスティング広告、ラジオ CM など
- ・相談窓口チラシ、カード配布

※自殺者の状況に応じてターゲットを絞り実施。

## (3) 新潟県精神保健福祉センターの自殺対策の取組

- ・自殺未遂者支援研修会 (支援者対象)：R 4 年 9 月開催 (オンライン)
- ・市町村等関係機関への技術支援
- ・自死遺族語り合いの会「虹の会」への支援